

2018年7月11日

各 位

薬剤部／薬品情報室（D I 室）

D I ・ BOX # 1 0 8 2

「マキシピーム注射用1g」の供給不安について（続報）

セフェム系抗生物質製剤「マキシピーム注射用1g」（ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社）は「DI・BOX#1080」で、お知らせした通り、本剤を製造しているイタリア工場の製造行程において、原薬製造が遅延するとともに、製造設備の改修の実施に伴い、**2019年9月までと長期間の欠品が予想されています。**

これを受け当院では原則、他の抗生物質製剤を使用していただき、「発熱性好中球減少症」に対し使用する場合は、「メロペネム点滴静注用」、「タゾピペ配合点滴静注用」の使用を考慮していただき、他剤無効例または副作用等により他剤の使用が困難な患者のみ、必要最低限の期間での使用をお願いしてきました。

しかし、安定供給の目処が立たず、当院の在庫も逼迫してきていることから、当院では平成30年7月12日（木）より、**本剤を血液腫瘍内科限定とし、かつ「発熱性好中球減少症で他剤の使用が困難な患者」への使用をお願いします。**

在庫状況については、薬剤部へお問い合わせください。また、新しい情報が入り次第、お知らせ致します。

<発熱性好中球減少症（FN）の適応を有する抗生剤>

薬品名	メロペネム点滴 静注用0.5g 「ファイザー」	タゾピペ配合点滴 静注用バッグ4.5/ 静注用2.25「ファイザー」	マキシピーム 注射用1g
分類	カルバペネム系	ペニシリン系（βラクタマーゼ阻害剤配合）	セフェム系
成分名 規格	メロペネム 0.5g／本	タゾバクタム・ピペラシリン水和物 0.5g・4g／袋、0.5g・2g／本	セフェピム塩酸塩 1g／本
オーダ	注射 FNに保険適応あり	注射 FNに保険適応あり	注射 (供給不安、在庫僅少) 血液腫瘍内科限定 FNで他剤の使用が 困難な患者に限定

* 詳細・不明な点につきましては医薬品情報室（3194）までお問い合わせください。

* 「DI・BOX」は電子カルテ（EGMAIN）の掲示板およびイントラネットで参照・検索できます。